



さんりんしゃ 三輪車



ニッキー

八千代市立新木戸小学校

《校長室だより》

発行：校長 寺田 好江

令和元年度 第 22号

令和元年 10月11日

【学校教育目標】 自らの可能性を拓く子供の育成

伝統と革新！Niikido エイサー

10月9日（水）八千代市総合グラウンドで、総合体育祭が行われました。総合体育祭も54回を迎え、八千代市の歴史ある行事のひとつです。

八千代市内の小中学校を卒業した保護者の皆様にも、総合体育祭の思い出があるのではないのでしょうか。令和の時代を迎え、2001年から続けてきた「新木戸エイサー」に新しい要素を盛り込み、短い期間の練習で、見事に仕上げた5・6年生の姿に胸が熱くなりました。

青い空と緑の芝生の上いっぱい広がって、裸足で舞った姿は大きく感じました。太鼓の音と掛け声が後ろの森に響き、一人一人の思いとともに、見ていた方たちにしっかり届いたのではないのでしょうか。

講評をしてくださった先生や、各校の校長先生・役員の先生方からもたくさん褒めていただきました。



第54回八千代市総合体育祭



また、今年度は「誓いの言葉」の当番校であり、英語を取り入れた誓いの言葉に挑戦しました。手つなぎ学級児童と3人で立派に務めることができました。

午後の陸上競技では選手はもちろん、応援も全力で取り組みました。9月から毎朝練習に取り組んできたからこそ応援にも力が入ります。選手の記録に一喜一憂し、立ち上がって歓声を上げ拍手をしたり、ハイタッチしたりする姿に「チーム新木戸」の素晴らしさを感じました。入賞者は改めて、学校だより「夢の子・風の子」でお知らせします。



ちょっといい話！

総合体育祭翌日、5・6年生で学校演技の映像を見て、陸上練習の解散式を行いました。その中で、歌声委員中心にサプライズで先生方に歌のプレゼント！全く想像していなかった先生方は、その温かい言葉と、心がもった歌声に思わず涙を流していました。5・6年生の団結の強さを改めて感じたとともに、先生たちの頑張りか報われた、素敵な時間でした。新木戸っ子、ありがとう！！

